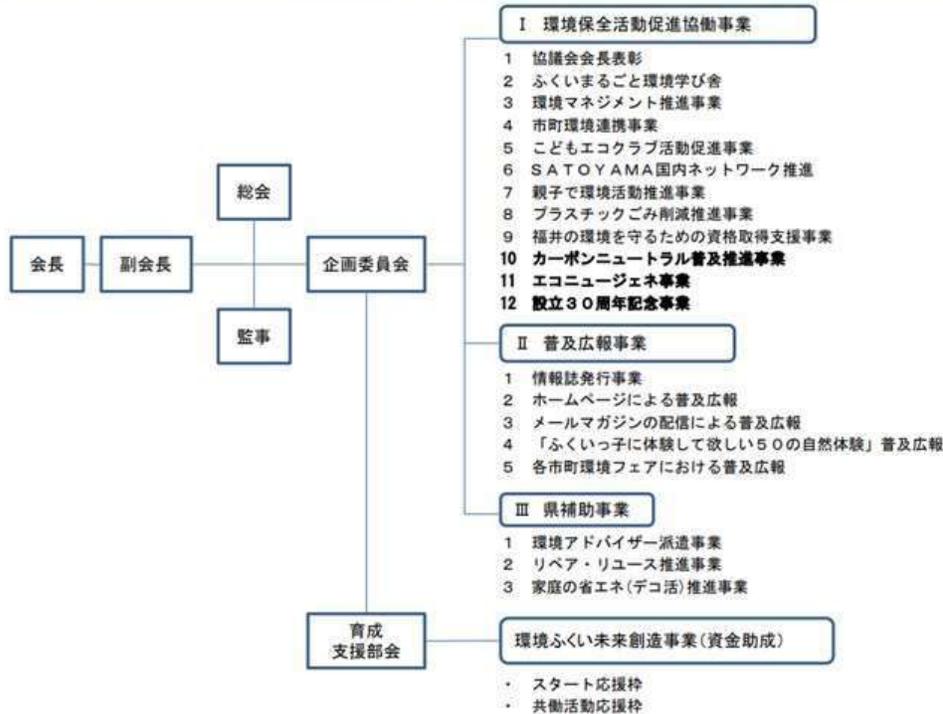


令和6年度 事業計画

環境ふくい推進協議会事業体系図



I 環境保全活動促進協働事業

1 協議会会長表彰

200 千円



[内容] 環境保全活動のより一層の推進を図るため、地道に環境保全活動に努められた団体等について総会時に表彰を行う。

2 ふくいまるごと環境学び舎

800 千円

[前年 900 千円]



[内容] より質が高く、効果の高い環境活動を行うため、環境について学ぶ講演、セミナー等を開催する。

3 環境マネジメント推進事業

500 千円

[前年 700 千円]



[内容] 主に事業所の環境管理者等を対象に、環境に関する先進的取組を行っている企業の見学会を実施する。

4 市町環境連携事業

900 千円



[内容] 市町および市町の推薦する民間団体が企画する事業に対しその一部を助成することにより、県内一円の環境保全活動の活性化を図る。

○助成要件

- ・環境保全に貢献する事業または県民の環境意識向上に寄与する事業
- ・事業費が5万円超、各市町1件の枠

○助成額

- ・福井市：10万円
- ・その他の市町：5万円/件

5 こどもエコクラブ活動促進事業

100 千円



[内容] こどもエコクラブへの登録を呼びかけるとともに、活動しているクラブへの支援を行い活動の活性化を図る。

○助成内容 壁新聞作成および活動に係る経費の支援

○助成額 1万円/クラブ 10クラブ

6 SATOYAMA国内ネットワーク推進

300 千円



[内容] 本県の里山里海湖における生物多様性の保全や利活用の活動を国内のネットワークを通じて県外へアピールする。

- ・SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク会員との交流会、情報交換

7 親子で環境活動推進事業

300 千円



[内容] 小学生の親子を対象に、『50の自然体験』に関連する自然体験イベントを実施する。

8 プラスチックごみ削減推進事業

300 千円



[内容] 近年大きな問題となっているプラスチックごみの削減のため、身近にできる取組み事例の情報提供などを行うセミナーを開催する。

9 ふくいの環境を守るための資格取得支援事業

250 千円

[前年 600 千円]



[内容] 企業、団体会員が環境保全に関係する資格を取得する際の必要経費を補助する。(上限5万円×5団体)

10 カーボンニュートラル普及推進事業【新規】 450 千円



[内容] 協議会主催で会員を始め広く一般を対象にカーボンニュートラルカードゲーム体験会を提供する。また、会員がカードゲームファシリテーター資格を取得する際の費用を補助する。

11 エコニュージェネ事業【新規】 100 千円



[内容] 環境保全や省エネ活動に参加する次世代人材の発掘、育成を行い、人材の循環を図る。初年度は20代～40代を中心とした若手によるワーキンググループを結成し、具体的な取組内容を検討する。

12 設立30周年記念事業【新規】 500 千円



[内容] 協議会設立より30周年を記念して、功労者の表彰や、協議会事業を県内外へPRする。

II 普及広報事業 1,230 千円
[前年 3,160 千円]



1 情報誌発行业

[内容] 環境問題や環境教育に関する情報、事業者やボランティア団体等が行う環境保全活動などを紹介する情報誌を発行する。

発行回数 1回(3月頃)

発行部数 3,000部

配布先 協議会会員、小・中・高等学校、図書館、公民館等

2 ホームページ等による普及広報

[内容] ホームページやFacebookを活用し、お知らせやイベント情報を積極的に発信していく。また、会員の活動動画等をFacebookやYouTubeチャンネル等で発信する。

3 メールマガジンの配信による普及広報

[内容] メールマガジンにより、幅広く環境保全活動情報の提供を行う。

4 「ふくいっ子に体験して欲しい50の自然体験」普及広報

[内容] 県・教育委員会と連携し、ふくいの子どもたちに体験させたい50の自然体験項目についてのガイドブックのさらなる普及を図る。

発行部数 7,000部

配布先 小学校、環境フェア等

5 各市町環境フェアにおける普及広報

[内容] 県内で開催される各市町の環境フェアにブース等を出展し、環境について県民に考えてもらう機会を提供するとともに、環境ふくい推進協議会の周知を図る。

Ⅲ 県補助事業

1 環境アドバイザー派遣事業

1, 196 千円



[内容] 事業者、団体、学校、自治会等が開催する研修会へ講師（環境アドバイザー）を派遣する。

2 リペア・リユース推進事業

249 千円



[内容] 壊れたものを修理して使う、いらなくなったものをほしい人に譲るなど、修理する文化、リサイクル文化の定着を目指した取組みを実施する。
古本市、おもちゃの病院、おもちゃドクター養成講座、洋服・ぬいぐるみお直し隊養成講座などを開催。

3 家庭の省エネ(デコ活)推進事業【拡充】

29, 808 千円

[前年 27, 164 千円]



[内容] 家庭部門のCO₂排出削減に向けて、省エネ行動に対するポイントの付与や自らの行動によるCO₂削減効果の見える化などを通じ、家庭でできる身近な省エネ活動に楽しく取り組む県民活動の輪を拡げていく。令和6年度は専用アプリの運用を開始する。

Ⅳ 環境ふくい未来創造事業【拡充】

[特別会計] 6, 000 千円



[内容] 県民・事業者等から提供された資金により、福井県環境基本計画を推進する活動を行う団体へ助成する。

○スタート応援枠

- ・助成対象 団体を立ち上げてから5年未満の団体、もしくは、新しく事業を立ち上げる団体
- ・助成額 上限20万円/年（最長3年まで助成）
※上限額を10万円から20万円へ引き上げ

○共働活動応援枠

- ・助成対象 新たに他団体または企業と共働して活動する団体もしくは企業
- ・助成額 上限50万円/年（最長2年まで助成）
※上限額を30万円から50万円へ引き上げ

V 会議等

下記のとおり会議を開催する。

1 総会

内 容 : 令和5年度事業報告および収支決算報告について
令和6年度事業計画（案）および収支予算（案）について

2 企画委員会（4回程度開催）

3 育成支援部会（2回程度開催）